



学校だより

第
1
号

令和3年 4月 16日
〒184-0012 中町 1-8-25
TEL : 042-383-1162
FAX : 042-382-0402

良き社会人となるために 校長 川井 まさよ

先日6日(火)に始業式があり、翌日の7日(水)には、新入生124名を迎え、生徒数合計378名で令和3年度がスタートしました。今年度も、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、教職員、新入生、保護者のみの入学式となりましたが、晴天の下、第68回入学式を無事挙行することができました。保護者の皆様、地域の皆様のおかげと心より感謝申し上げます。また、保護者の皆様におかれましては、お子様の入学、進級、おめでとうございます。

さて、学校の役割は「良き社会人」の育成であり、本校の教育目標にも「社会の一員としての自覚を高め、豊かな想像力と実践力をもった人間の育成を目指して」とあります。将来世の中に出たとき、自分のもてる力を最大限に発揮し、社会に貢献できる人、世の中の人を幸せにできる人、すなわち、良き社会人となってもらいたいと思います。そのためには、民主的で自治力のある「正義の通る集団」を育成し、その集団の中で、生徒たちが「良き社会人」となるために必要な資質・能力を最大限に伸ばしていくことができるよう、教育活動を行っていく所存です。

ところで、始業式と入学式では、良き社会人に必要な力の一つに「礼儀」がありますが、その「礼儀」の基本である「挨拶」についてのお話をしました。

「挨拶なんてだれだってできる」、そう思うかもしれませんが、大人でも、これがなかなかできません。皆さんの周りには好きな人だけでなく、苦手な人などいるでしょう？ そうした人たちの、どんな人に対しても挨拶ができるということを言っているのです。あまり好きではない、という理由で、顔色やそぶりを変えたりしない、ということです。

こうしたことができる人は、どんな相手に対しても思いやる気持ちをもてる人です。それは、よほど大きな心と自分自身への自信がなければできないことです。

また、挨拶は人とのつながりの第一歩です。挨拶ができてこそ友人たちとの円満な関係がつけられるのだと思います。

挨拶ひとつのことではありますが、誰に対しても挨拶のできる人は、思いやりのある大きな心をもって、誰からも敬(うやま)われる人だと思うのです。それは、良き社会人の、いわば、基礎だと思えます。

こうした心構えで3年間を過ごせば、たくさんの人に信頼され、素晴らしい友達ができ、充実した中学校生活を送れるのだと思います。

皆さんの活躍を期待しています。 (第68回入学式式辞より)



まだコロナ禍が続き、行事を始め様々教育活動にも少なからず影響が予想されます。しかし、どのように出来るかを考え、やり方を工夫しながら行うことで、学校生活を通して、生徒一人一人が大きく成長できるよう、私たち教職員、一丸となり、精いっぱい努力してまいります。保護者の皆様方のご支援とご協力を、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

【学校教育目標】

社会の一員としての自覚を高め、豊かな想像力と実践力をもった人間の育成を目指して、

- 自他を認め、支えあう生徒
- すすんで学び、考え、行動する生徒
- 心身を鍛え、たくましく生きる生徒